



大經師普曆

八

4335



4335

享和三年九月

大經師普曆

竹轉駒山

三味線

千...

三味線 竹轉駒山

大經師普曆 竹轉駒山

書目	大經師普曆
冊數	1
番號	162
箱號	丙
架號	左/2
備考	

上卷 大經師普曆 儀若松

藏書

霞亭文庫

Handwritten text in cursive style, likely a preface or commentary.

先をたふす世女をば登りて公をた  
つ場の者根中奔師以て之權の光をば  
家者も直なきとて諸侯をたつ此の光は  
たつて國を元奉りての事よし刑日奉せしむ  
今よりひるひつたれに律あるべし美をあるべし  
此申教の事秘法は此中書に記す故に方々  
の事たはるる例の事と云ふ事ありて禁  
先をたふすの事毎刻必し先をたふす  
存の事存地りてその事とて後世に傳  
の事秘法も其の事秘法は此中書に記す  
そと後ひるひつたれに律あるべし美を  
まもるる事秘法は此中書に記す  
此中書に記す事秘法は此中書に記す  
此中書に記す事秘法は此中書に記す









會社長が長年しし人...  
中

何と云ふまで...  
中

警備地...  
中

まやまや言方...  
中

...  
中

...  
中

...  
中

...  
中

...  
中

...  
中

...  
中

...  
中

...  
中

...  
中













下家毒母世のりかふりて飲むるや  
よふかたのりかふりて飲むるや  
得獲てむるを果すべし人殺すべし  
の氣を合てて禁ず美美して万毒を  
毒大に世を光りて毒大に世を光り  
心よ安んず用徳毒大に世を光り  
表出する毒大に世を光り  
南無阿彌陀佛とて  
も亦の毒大に世を光り  
屏風の毒大に世を光り  
空を毒大に世を光り  
何れも毒大に世を光り  
後集毒大に世を光り  
中集毒大に世を光り

南無阿彌陀佛とて  
も亦の毒大に世を光り  
屏風の毒大に世を光り  
空を毒大に世を光り  
何れも毒大に世を光り  
後集毒大に世を光り  
中集毒大に世を光り



































養の母は孝行無くしてはむとて其母を殺すは  
不孝にして其母を殺すは死罪なり其母を殺す  
身は死すも其母を殺すは死罪なり其母を殺す  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり

孝行無くしてはむとて其母を殺すは  
不孝にして其母を殺すは死罪なり其母を殺す  
身は死すも其母を殺すは死罪なり其母を殺す  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり  
其母を殺すは死罪なり其母を殺すは死罪なり







































